



2026年3月13日

KUC2号投資事業有限責任組合へのLP投資について

株式会社産業革新投資機構（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：横尾敬介、以下「JIC」）は、株式会社神戸大学キャピタル（以下「神戸大学キャピタル」）が運営するKUC2号投資事業有限責任組合（以下、「KUC2」という。）に対し15億円のLP投資を決定しましたのでお知らせします。

詳細は下記のとおりです。

記

（1）KUC2について

KUCは神戸大学の連携ファンドとして地方の大学研究機関や自治体との連携を強化し、将来性のある技術シーズを活かした有望なスタートアップの創出に積極的に取り組んできた実績を有しています。KUC2においても、地方に眠る将来性のある経営資源を活用したディープテック・スタートアップへの投資に、引き続き注力する方針です。

<KUC2>

名称 : KUC2号投資事業有限責任組合
設立 : 2026年1月
存続期間 : 10年（最長2年間の延長が可能）
GP : KUC Partners II 有限責任事業組合

<神戸大学キャピタル 会社概要>

名称 : 株式会社神戸大学キャピタル
設立 : 2021年10月
所在地 : 兵庫県神戸市
代表者 : 代表取締役 水原 善史

（2）投資意義

国内市場の課題：

- ・ **ディープテック・スタートアップへのリスクマネー供給：**
ディープテック領域の発展に向けて、大学等における科学的な研究や革新的な技術開発の成果の商用化を目指すアカデミア発スタートアップへの中長期的なリスクマネー供給が必要となっています。

・ **地方に眠る経営資源の活用：**

高い収益やイノベーションの創出が期待できる技術が多数あるにもかかわらず、リスクマネー不足や人材確保等の課題から、十分に活用されていない地方の大学発スタートアップ等への支援が必要とされています。しかし、大多数の VC が東京を中心に投資活動を行っているのが現状です。

・ **機関投資家からの資金調達：**

本ファンドも含めた国内のディープテック領域に対する機関投資家からの資金供給は依然として十分ではなく、中長期的に国内機関投資家からのリスクマネー供給の拡大が課題となっています。

本投資により期待する効果：

・ **アカデミア発スタートアップの創出：**

神戸大学を中心とした国内の大学及び研究機関が有する科学技術シーズを活用したディープテック・スタートアップに対しリスクマネーを供給し、**アカデミア発の技術シーズの商用化とそれを担うスタートアップの成長を支援します。**

・ **地方におけるスタートアップエコシステムの発展：**

KUC が構築してきた大学等とのネットワークを活かし、地方に眠る技術を活用するディープテック・スタートアップに対するリスクマネー供給を積極的に行い、**地方におけるスタートアップエコシステムの発展・醸成に貢献することを期待します。**

・ **機関投資家からのリスクマネー供給の拡大：**

リスクマネーの呼び水効果に加え、JIC のサポートによるファンド運営改善・体制整備を進めていくことで、次号ファンド以降での純投資を目的とした**機関投資家からの資金受託等、中長期的なリスクマネー供給の拡大を狙います。**

以上

株式会社産業革新投資機構（JIC）について

JIC は 2018 年 9 月、産業競争力強化法に基づき発足した投資会社です。JIC は、国内投資・イノベーションの好循環の創出、スタートアップの創出・育成、大学発スタートアップ・中堅企業等による地方に眠る経営資源の活用、市場・ビジネス環境の変化に対応する事業再編の促進、を重点投資分野としています。これらの分野に対し、傘下のファンドや民間ファンドへの LP 投資を通じてリスクマネーを供給することで、我が国におけるオープンイノベーションを推進し、我が国産業の競争力強化や投資エコシステムの拡大に貢献することを目指しています。

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報

奥村（070-3960-3640）、野々宮（080-1339-5207）、浅田（080-8098-0445）

東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア

URL : <https://www.j-ic.co.jp/jp/>